

# 福岡市で技術ショーケース

## 管診協 下水道管路の老朽化テーマに

管路診断コンサルタン  
ト協会は7月18日、福岡  
市内で、「下水道管路の  
老朽化対策を考える」を  
テーマとした技術ショー  
ケースを開いた。会場に  
は87人、オンラインで1  
70人が参加した。

2部構成で、第1部で  
は、山田弘明・福岡県建  
築都市部下水道課流域下  
水道係長が「福岡県の下  
水道の動向」をテーマに

基調講演を行ったほか、

同協会水道委員会委員の  
小島一剛氏が「新規歩掛  
(水管橋等点検調査)」、  
技術委員会委員の岡田一  
郎氏が「新たな調査判定  
基準と健全度評価に基づ  
く対策方法の選定」につ  
いて解説した。

第2部では、管路施設  
の具体的な点検調査技術  
や方法を紹介。齋藤豊・  
ウォールナット代表取締



87人が参加した会場

役が「空洞調  
査の技術」、  
同協会技術委  
員会委員の稲  
垣裕亮氏が  
「マンホール・  
管口の点検技  
術 管診鏡の  
活用」ウォー  
ルナットと同  
協会が「資器  
材の特性と使  
用方法の解  
説」の演題で  
説明した。

水 道 産 業 新 聞

2025年(令和7年)8月4日(月曜日)